

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	なじみの場所や人との関係性の継続に関しては、家族との関係性のみしか考えられていなかった。	本人にとってのなじみの関係性について考え、取り組みを通して、過去の記憶を思い出せるようにかかわる。	・利用者や家族からなじみの場所や関係を聞き、出来ることはないかを考え実践をする。 ・関係性の継続をするためのアセスメントをする。	12ヶ月
2	1	伏見での理念を開設当初に考えた後、職員が入れ替わりをしてもそのままになっている。	5年目を迎えるので再度理念を考える。	・4月で5年目になるため再度職員で考える機会を作る。	6ヶ月
3	3	運営推進会議に家族に参加してもらえる機会が少ない。参加が少ないからこそ意見も少ない。	運営推進会議に家族にも参加してもらう	・家族に参加してもらえるようにイベントを考え参加してもらえる機会を作る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。